

2017年12月12日

報道関係各位

スリーワンシステムズ株式会社



スリーワンシステムズ、潜在クラス分析ソフト「Latent GOLD®」日本語版を2018年2月にリリース

ソフトウェア販売事業を手掛けるスリーワンシステムズ株式会社（所在地：中央区日本橋大伝馬町、代表取締役：坂本仁、TEL：03-3667-1110、URL：<http://its.tos.co.jp/>）は、2018年2月上旬より、米国 Statistical Innovations社が開発した潜在クラス分析用の統計ソフトウェア「Latent GOLD®（レイテントゴールド）」バージョン5.1（日本語版）をリリースします。価格情報や製品のホームページなどの情報は、決まり次第ホームページで別途お知らせします。

「Latent GOLD®」は、潜在クラス分析および混在モデル用に開発されたソフトウェアで、使いやすいインターフェイスを持ち、マウス操作で利用することができます。また、基本プログラム(Basic)の拡張用に2つのアドオン(Advanced/Syntax、Choice)のオプションも用意されています。

潜在クラス分析は、個々に蓄積された膨大なデータ(BigData)の中から、カテゴリー変数間の関係をもとに観測対象ごとにクラス分けを行う手法です。Latent Goldでは、カテゴリー変数だけではなく、離散的な度数変数や連続変数も取り扱うことが可能です。潜在クラス分析は母集団が異質集団の混合であると想定していることから、マーケティング分野でのセグメンテーションからターゲットングのためのツールとして広く活用されています。また、医療分野においても利用が広がっています。今後 BigData の活用が拡大するにつれ、ますます注目される分析手法といえます。

【 Latent GOLD®の製品ラインナップ 】

(1) Latent GOLD Basic

3種類のモジュールで構成

- ・ Latent Class Cluster models：潜在クラス分析に基づく最先端のクラスター分析。
- ・ Discrete Factor (DFactor) models：離散因子モデルを使ったモジュールの提供。
- ・ Latent Class Regression models：潜在クラス回帰モデルを用いた分析。

(2)Choice add-on

離散チョイスモデルの推定が可能。

(3)Adv/Syntax add-on

LG-equations を含む Syntax コマンド言語を搭載。潜在 Hidden Markov やマルチレベルモデルなどより先進的なモデルも利用可能。

※使用されている用語は製品リリース時に変更される可能性があります。

※Latent GOLD は、米国 Statistical Innovations の米国での登録商標です。

【スリーワンシステムズ株式会社について】

本社：〒103-0001 中央区日本橋大伝馬町3番2号

代表者：代表取締役 坂本 仁

設立：昭和58年03月1日

資本金：1500万円

Tel：03-3667-1110

URL：<http://its.tos.co.jp/>

事業内容：ソフトウェア販売事業、システム開発・WEB制作事業

【お問い合わせ先】

●読者お問い合わせ

スリーワンシステムズ株式会社 ITソリューション部

TEL：03-3667-1110

Email：info@tos.co.jp

●この記事に関するお問い合わせ

スリーワンシステムズ株式会社 ITソリューション部

担当者名：佐藤

TEL：03-3667-1110

Email：pr@tos.co.jp